令和８年４月 23 日実施 全国学力・学習状況調査 【小学校 算数】 松山市の調査結果の概要

１ 算数について

全国と松山市の調査結果を比較すると、全体的には全国平均とほぼ同じ状況でした。

学習指導要領に示されている「数と計算」「図形」「測定」「変化と関係」「データの活用」のすべて全国平均とほぼ同じ状況でした。

評価の観点では、「知識・技能」「思考・判断・表現」のすべて全国平均とほぼ同じ状況でした。

問題形式別では、「記述式」は全国平均をやや上回り、「短答式」「選択式」は全国平均とほぼ同じ状況でした。

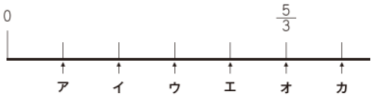
２ 分析結果から特徴が見られた問題

１(3)正答　36 ㎤
全国の正答率　40.1%
松山市の正答率　「全国の正答率をやや下回る」

１㎤の立方体が 36 個あります。36 個をすべて使って、高さが４㎝の直方体を１つ作りました。
その直方体の体積は何㎤ですか。答えを書きましょう。

３(4)正答　ウ
全国の正答率　68.1%
松山市の正答率　「全国の正答率をやや上回る」

次の数直線で　オ　の目盛りは $\frac{5}{3}$ です。

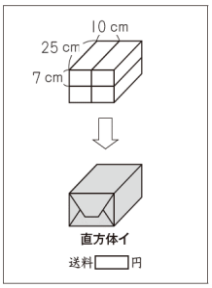


１を表す目もりはどこですか。下のアからカまでの中から１つ選んで、その記号を書きましょう。

１(4)正答の条件
次の①、②のすべてを書き、送料を 920(円)と書いている。
① 直方体イの３辺のそれぞれの長さを表す言葉
② 直方体イの３辺の長さの合計を表す数や言葉
全国の正答率　45.2%
松山市の正答率　「全国の正答率をやや上回る」

A社の送料

３辺の長さの合計	送料
60 cm 以下	920 円
60 cm より大きく 80 cm 以下	1210 円
80 cm より大きく 100 cm 以下	1510 円



直方体イの送料は何円ですか。
直方体イの送料の求め方を
・３辺のそれぞれの長さ
・３辺の長さの合計
がわかるようにして、数や言葉を使って書きましょう。また、送料が何円になるのかも書きましょう。ただし、紙の厚さは考えないものとします。

３ 考察

１(3)は、体積の意味について理解しているかどうかをみる問題です。本市の正答率が全国平均をやや下回ったことから、直方体の体積は、単位の大きさである１㎤の立方体の数で数値化できることを理解できていなかった児童がいたと考えられます。

１(4)は、図形を構成する要素に着目して直方体の三つの辺の長さを捉え、示された条件を基に、調べたい数量の求め方を数や言葉を用いて記述できるかどうかをみる問題です。本市の正答率は全国平均をやや上回り、無回答率も全国より低かったことから、根拠となる事柄をもとに自分の考えを説明する力が身に付いている児童が多かったと考えられます。

３(4)は、０から $\frac{5}{3}$ の間が５等分されていることから、ウの目盛りが１であることを捉えることができるかどうかをみる問題です。本市の正答率が全国平均をやや上回ったことから、分数の意味や表し方を理解し、数直線上の目盛りを単位分数の視点から捉えることができる児童が多かったと考えられます。

４ これからの学習にあたって

日常生活の様々な場面において、問題発見・解決していくために、事象を数理的に捉え、考察することが重要です。特に問題解決の場面では、図や数直線、式などを用いて条件を整理し、筋道を立てて解決の過程を説明することで、自ら納得するとともに、他者との対話を通して考えをより確かにしていくことが大切です。